昭和大学歯科病院だより 2014. 12月号

2014.12.15 発行



一昭和大学歯科病院の理念-

患者本位の医療 先進医療の推進 良き歯科医師の育成 発行責任者 病院長 槇宏太郎編集責任者 広報委員長 髙橋 浩二 〒145-8515 東京都大田区北千東2-1-1 TEL 03-3787-1151(代表)

ホームページ: http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html

夢は大きく、いつまでも

美容歯科 科長 真鍋 厚史

12月に入り、今年も残り一ヶ月を切り皆様におかれましては慌ただしい毎日であろうと思われます。また今年は夏と秋が例年に比べ非常に短くあっという間に冬本番のような気がしております。

10月の末日に、日本歯科保存学会が山形市 で開催され約1000人以上の会員が参加しまし た。山形というと山寺(立石寺)と蔵王温泉が思 い浮かびます。私事ですが幼稚園の頃(昭和38 年ぐらい)、母と九つ上の兄と他何人かで蔵王ス キー場に12月20日以降2週間ぐらい毎年のよう に連れて行ってもらった記憶があります。現在の ように交通の便が決していい訳ではありません。 汽車とバスを乗り継ぎ、一日がかりで蔵王までた どり着き、宿は当時の郵政省山の家という民宿の ような所でした。私はそれまで外泊等はもちろん なく、さらにスキーというものも初めての経験でし た。到着して夕食を食べるとき最初に驚愕したこ とは、ご飯茶碗がどんぶりだったこと、おかずがよ くわからない固いお肉と山菜等々、私にとっては あり得ないメニューで全く食べられず、それを予 想していたかのように母親は、すかさずのりたまふ りかけをご飯に掛けてくれたことを良く記憶してお ります。次の朝、私は初めてスキーを履きました。 それは長靴をビンディングで止める子供用のス キーでした。兄や他の人はゴンドラに乗って樹氷 が見えるお釜山頂まで一気に上っていき、私と母 はゲレンデの下の隅っこで転んでは立ち、転んで は立ちの繰り返しです。4、5歳の私にとってはちっ とも楽しくなく、しかも雪解け水でジャンバーが水 浸しになり、とうとう泣き出す始末。そんなとき後ろ を振り返ると、なんと醤油のにおいと湯気が立ち 上がってるではありませんか。そうです、くし醤油玉こんにゃくです。これを食べた時の感激はひとしお、本当においしかったことも脳裏に刻まれています。そしてその日の夕食はまたふりかけ



とご飯。とうとう三日目からは便秘を患い、ゲレンデに出なくなりました。おそらく体が拒否したのでしょう。そんな経験をして毎年スキーに連れて行ってもらううちに、今度はいいスキー靴やスキーがほしくなり、いつしかジャンクロードキリーのような選手になるんだと思うようになりました。そしてスキーのバッジ検定も2級まで取得することができました。

幼い時の本当に嫌な思いから始まり、小学校高学年では世界一になりたいと思う気持ちは、少々無謀とは思いますが何事も大きな夢を持ち続けることが一生涯大切なような気がします。今でこそスノーボードという新しいスポーツも生まれ、またスキーの形も大きく改良されてレジャー性が増しています。これから冬本番を迎えますが楽しくスキーでもやりたいものです(心だけにしておきます)。

皆様におかれましても、より良き年末、年始をお迎えいただき、また大きな夢を抱かれることを願いつつ、今年最後の巻頭言とさせていただきます。

美容歯科 紹介

当院の美容歯科は、2004年に審美的先進医 療の提供と健康増進を目的として日本最初の美 容歯科として開設され、今年で、10周年を迎える 事となりました。美容歯科と聞くと、皆さんが抱くイ メージは、白い歯や私費の被せ物などでしょうか。 そういった視覚的要素を重視した治療内容はもち ろんですが、それと共に、当科では審美面と口腔 内の健康の両立にも力をいれております。さらに、 ミニマルインターベンション(最小限の侵襲)を考え た、できるだけ歯を削らない治療も心掛けており、 最新の技術を駆使した合成樹脂と歯を強固に接 着させる材料を使用し、最小限の切削を心掛けた 虫歯の治療を行っております。そしてこれからは、 4月の歯科病院だよりでお話しさせていただいた口 臭測定や細菌数検査、また唾液検査機器の導入 も検討し、定期的なお口の管理、予防にも力を入 れる予定です。



口臭測定器



細菌数測定装置



多項目唾液検査システム

さらに、研究分野に関しましては、新しいホワイトニング材の研究、審美歯科材料、CAD/CAM(コンピューター支援による被せ物の設計および加工装置)、ジルコニア(被せ物)にも取り組んでおります。歯を白くしてみたいという方、また興味のある方は、カウンセリングを行い、患者さんのニーズに沿って診療を行っていきます。お気軽に歯科医師、歯科衛生士にご相談ください。

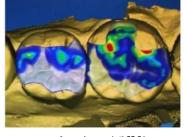
美容歯科 講師 玉崗 慶鐘



治療前(金属の被せ物)



口腔内スキャン



コンピューターによる設計



治療後(セラミックの被せ物)



セレック

即日によるセラミックインレー修復(CAD/CAM)



美容歯科 スタッフ

歯科医療最前線: デジタルシミュレーションを駆使した治療計画と手術 インプラント歯科 助教 横山 紗和子、科長 尾関 雅彦

現在、広く用いられるようになっている純チタン製歯科インプラントによる治療は50年の歴史を迎えようとしています。その歴史の中でも、約15年前より、3Dシミュレーションによる口腔内診断技術(図1)と、データに基づいた正確な手術を可能にするガイドサージェリーは飛躍的に発展してきています。

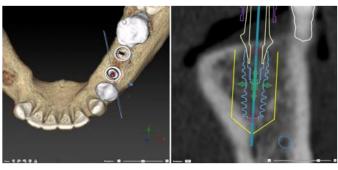


図1:骨とインプラントのシミュレーション

インプラント手術を計画する上で、とても大切なことは

- 1. 治療したいところに、骨がどのくらい残っているのか
- 2. 周辺の歯や骨の状態と比べて、治療したいところの状況はどのくらい異なるのか
- 3. 上下の歯の噛み合わせをきちんと作ることができるのか

ということです。その一つ一つをしっかりと確認するためには、CT検査によるデータを利用した、3Dシミュレーションがとても有効です。診断と計画を正しく行うことにより、今まで治療できなかったような症例も、低侵襲で安全に治療できるようになることが多くあります。

適切な位置にインプラントが埋められていないと、 取り付けた歯が壊れ易くなったり、歯を着けた後に きちんと清掃することが難しくなり、骨が溶ける原因 を作ってしまうこともあります。

また、適切なシミュレーションをして、それを正確に実行する為に、手術時に装置を利用して行う方法=ガイドサージェリーがあります。(図2)

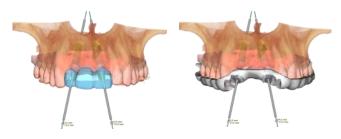


図2:シミュレーションとガイドサージェリー

ガイドサージェリーは、術前に作っておいたテンプレートを用いてインプラントを埋める穴を開ける方法で、このテンプレートもCAD/CAMと言うデジタル技術によって、シミュレーションされた通りに製作されます。症例によって異なりますが、特に、骨の少ない方や埋める方向の難しい症例などでは、安全に手術が行えるのでとても有効な方法です。(図3、4)





図3:術前(左)と手術をした直後の仮歯(右)

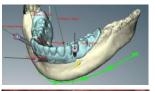






図4:入れ歯の支えとなる装置を手術直後に装着

最近では更に、最終的に取り付ける歯もデジタル技術で製作されるようになり(図5)、治療の精密さがどんどんと高まっており、診療技術の進歩と言え

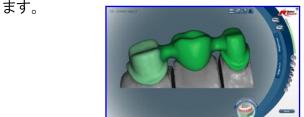


図5:コンピューターでデザインする最終的な歯

昭和大学口腔ケアセンター周術期講習会が開催されました。

11月19日に、昭和大学口腔ケアセンターの周 術期講習会が開催され、昭和大学病院ブレストセンター沢田晃暢先生から「患者さんに乳癌について尋ねられたら」というテーマで講演されました。 学内外から約80名の参加がありました。

本邦における乳癌罹患動向で予想以上に患者数が増加していること、好発年齢としては40代および60代にピークがあること、乳癌のリスクなどについて解説いただきました。また、歯科医療従事者が持つべき知識として、BRONJ(ビスフォスフォネート製剤関連顎骨壊死)に関する最新の知見やBSP(ビスフォスフォネート製剤)の薬物的特徴、薬剤間の比較なども詳しくお話ししていただきました。

顎骨壊死を作らないためには、予防が重要であること、乳腺外科医としても乳がんの再発を見つけたと同時に歯科受診を促す、対診を行う気持ちをもって治療を行うべきというメッセージもあり、今後のチーム医療や地域連携に大変活かせる内容となりました。

次回は来年2月20日に開催される予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

スペシャルニーズロ腔医学講座口腔衛生学部門 大岡 貴史





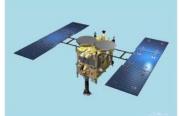


講習会の様子

編集後記

今月3日には「はやぶさ」で培った経験を活かし、太陽系の起源・進化と生命の原材料物質を解明するため、小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち上げが成功しました。

「はやぶさ2」は「C型小惑星「1999」U3」を目指します。C型小惑星に到着するのは2018年半ばで、1年半ほど小惑星に滞在して2019年末頃に小惑星から出発、そして東京オリンピックが開催される2020年に地球に帰還する予定です。





「はやぶさ2」JAXA(宇宙航空研究開発機構)のCMより

また15日にはトヨタ自動車が水素ガスで走る燃料電池車「MIRAI」を発売しました。水素と酸素を化学反応させる燃料電池で発電した電気で、モーターを回して走る、電気自動車の一種で、排出されるのは水だけと究極のクリーンカーです。

明るい未来が予見される年末のニュースでした。 皆様、良いお年をお迎えください。

(K.T)



MIRAI トヨタ自動車のCMより